

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	河原林町自治会	<p>やわらぎの道への延伸 計画促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来のまちづくりにつなげるため独自性・観光性(桜の種類、駐車場、施設等)のある全体構想、具体的計画案早期に提示を ・現在、長年の課題があります七谷川(天井川区間)の改修工事が進められております。本件とも関連し、早期実現を 	<p>・七谷川左岸を活用した防災道路整備であり、「やわらぎの道」延伸については現在、京都府が実施される七谷川の改修工事の進捗に合わせ検討を進めているところです。新たに整備される道路については地域の避難通路としての役割を担う一方で、桜等の植栽整備により七谷川上流部から続く和らぎの道の延伸として新たな観光名所としても期待される場所です。全長が数キロにもおよぶ壮大な桜の並木道が期待されるなか、その整備内容については地元の将来のまちづくり像に重なる必要があることは認識しておりますので、今後とも地元と協議を重ね、地元の将来像に沿った道づくりに、また、河原林町の地域資源を生かした独自性・観光性の全体構想についてなるよう取り組んでまいりたいと考えます。</p> <p>・地域の長年の課題であります七谷川(天井川区間)につきましては、河川管理者の京都府において平成25年度より事業着手され、皆様のご協力のもと河川改修工事が鋭意進められているところです。当該天井川区間の本年度計画としましては、昨年度実施箇所から上流へ約200m(第二陸こうまで)間の河床掘削および護岸工事を実施される予定であり、予算額につきましても、総額4億5,000万円を積極的に確保いただき工事進捗を図ると聞いています。今後も引き続き、京都府と連携しながら天井川の早期解消に向け協力してまいりたいと考えております。</p>	まちづくり推進部 (産業観光部長)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。
2	河原林町自治会	<p>【質問等】 やわらぎの道について、河原林町へ具体的な構想を示せないか。</p>	<p>やわらぎの道に関して、地権者の寄附・用地対応を含め、合意を得られるように動いている。京都府と協議を進める中で、方向性をみて具体的な計画を示していきたい。</p>	市長 (まちづくり推進部)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	河原林町自治会	地域文化財等保存活用について	<p>ご指摘のとおり、河原林町は、国の重要文化財に指定される遠山家住宅をはじめ、遠山家住宅を含む河原尻・勝林島の生垣の景観や、若宮神社、日吉神社、そして府指定文化財の涅槃図を所蔵する極楽寺など、貴重な歴史的な文化財が多く存在します。</p> <p>亀岡市では現在、文化財保存活用地域計画を策定中ですが、これらの文化財を関連づけて、自治会様と相談しながら、効果的・一体的に文化財を保存・活用できるような計画を策定したいと考えています。</p> <p>国分尼寺跡についても、そうした河原林町全体の保存・活用計画のなかに位置付けて、多くの方に見ていただけるような方法を相談させていただきたいと考えます。</p>	教育部長	①実施	こん談会時の回答のとおり、取り組んでいるところです。
4	河原林町自治会	【質問等】 国分尼寺跡地について、具体的にどのような計画になるのか	<p>看板の修繕については、今年度中に予算化を行い、実施します。</p> <p>また、看板内の復元想像図については、イメージ図や配置図など専門家と協議をします。史跡表示についても検討をしております。</p>	市長 (教育部長)	①実施	看板は、設置しました。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
5	河原林町自治会	有害鳥獣の駆除と臭気の対策強化について	<p>有害鳥獣捕獲につきましては、亀岡猟友会と委託契約を締結し、農作物被害対策をしているところです。計画捕獲(年間4回実施)期間以外にも有害鳥獣による農作物等の被害が発生している場合は、自治会を通して提出いただく駆除要請書に基づき捕獲駆除を市猟友会川東班へ要請します。</p> <p>更に、今年度から新たに銃器を用いてのカラス捕獲にも取り組んでいるところです。</p> <p>また、有害鳥獣捕獲以外にも防除柵等の設置を農家組合等が実施される場合には、有害鳥獣防除柵設置事業として設置資材等を補助しています。</p> <p>令和2年度の亀岡猟友会における川東地区の捕獲実績は、シカ65頭(オス、メス合わせて)、イノシシ21頭を捕獲しております。</p> <p>また、昨年度から農業公園内に設置しているカラス捕獲檻による捕獲実績については、計21羽を捕獲することができました。</p> <p>今後の課題としては、猟友会員の高齢化・担い手不足があげられ、対策として新たな免許取得者に対し資格試験費用補助等を行い狩猟者の確保に努めているところです。</p> <p>次に、農事組合法人丹波畜産協同組合の養豚場に係る環境保全については、地元自治会、丹波畜産、京都府、亀岡市が平成28年6月1日に締結した「環境保全に関する協定書」に基づき、毎年1回、環境保全委員会を開催し、現地確認や意見交換をするなかで、協定書の履行状況の確認をさせていただいております。</p> <p>今年度は2月3日に環境保全委員会を開催したところであり、今後も、自治会からのご意見をいただく中で、適正に養豚場の管理運営がなされるよう関係機関とも連携しながら指導・助言を行ってまいります。</p> <p>土づくりセンターにつきましても、指定管理者である亀岡市農業公社と連携しながら臭気の抑制に取り組んでいるところです。具体的には、京都先端科学大学の指導や先進地の状況などを調査・研究し、当堆肥舎に適した臭気対策として、令和元年度から堆肥の製造過程で有機系発酵促進剤を散布し、一定の効果が出ているものと考えております。今後も引き続き臭気の抑制に取り組んでまいります。</p>	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
6	河原林町自治会	【質問等】 市全体の有害鳥獣の捕獲数は	<p>市全体の有害鳥獣の捕獲数は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シカ:355頭(オス174頭、メス181頭) ・イノシシ:114頭 ・カラス:32羽 <p>です。</p>	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
7	河原林町自治会	【質問等】 カラスの捕獲数が年間32羽とは、少ないのか。また、捕獲檻の確保数をみて現在の設置場所は最適なのか。	カラスの捕獲については、簡単ではなく難しいものとなっています。設置場所についても、専門家と協議しながら、捕獲しやすい場所に檻を設置する検討を進めます。	市長 (産業観光部長)	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
8	河原林町自治会	【質問等】 土づくりセンターの臭気問題について、具体的に取り組んでいただきたい。	関係機関との協議を進める中で、たい肥の在り方やバイオマスなど技術的な部分で事業を進めていきたいと考えます。	産業観光部長	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
9	河原林町自治会	【質問等】 市としてSNSの活用が大切であると思うがどうか	SNSの活用については、LINEやFacebookを活用している。また、NTTからの職員派遣、博報堂への交流派遣も行っており広報に関しての課も立ち上げ、デジタル広告の実施、YouTubeでのシリーズ化した動画配信も行ってまいります。すぐに成果がでるものではないですが、今日の情勢にあわせた情報発信を行って参ります。	市長 (市長公室シ ティプロモ ーション担当室 長)	①実施	こん談会時の回答のとおりです。
10	河原林町自治会	【質問等】 宇津根橋の防波道路から駅北へのロータリーへ道はつなぐことはできないのか。また、実証的実験はできないのか。	駅北のロータリーに結ぶ道の設置については、アユモドキ保全の観点から設置が難しいと専門家から聞いております。しかし、アユモドキの保全も含めて、亀岡市にとって、一番よい方法を長期的な視点を踏まえて検討して参ります。	市長・副市長 (まちづくり推 進部)	⑥その他	こん談会時の回答のとおりです。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
11	河原林町自治会	防災・防犯に対する意識向上への取り組みについて	<p>(1)今年度は亀岡市内において、残念ながら侵入・窃盗事件のほか、特殊詐欺事件等も発生しているところであり、セーフコミュニティを推進する本市としましても、安全・安心のまちづくりのため、亀岡警察署等と連携を図りながら効果的な防犯啓発に努めるとともに、地域で設置される防犯カメラに対する補助金につきましても予算の範囲内において継続してまいりたいと考えております。</p> <p>(2)防災訓練等につきましては、今年10月16日(土)に「亀岡市防災フェスタ2021」として、サンガスタジアムbyKYOCERAにおいて防災講演会と避難訓練の開催を予定しております。また、各自主防災会等において実施される、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設訓練や、避難行動タイムラインの作成等も支援しており、お気軽に御相談いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p>	総務部長	<p>(1)⑥その他</p> <p>(2)①実施</p>	<p>(1)文書回答のとおりです。</p> <p>(2)令和3年10月16日(土)に計画通り「亀岡市防災フェスタ2021」を実施しました。</p>
12	河原林町自治会	丹波国分尼寺跡案内板の改修・整備について	<p>丹波国分尼寺跡案内板については、今年度の改修を目指しています。</p> <p>案内板の内容については、専門家の意見を踏まえながら検討し、解説に加えて、伽藍配置図や復元想像図を掲載する計画です。</p> <p>今後、自治会のご意見も伺いながら進めてまいります。</p>	教育部長	①実施	看板は、設置しました。

R3 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談案件	回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
13	河原林町自治会	宇津根橋架け替え工事に伴う桂川左岸側の残地の有効活用について	<p>府道郷ノ口余部線の未改良区間であります宇津根橋の架替えにつきましては、京都府により平成26年度から事業着手いただいております、すでに、橋梁下部工は全て完成し上部工につきましても大方完成してまいりました。今後は、両橋詰の各市道との接続工事を実施することとしており、令和4年春の供用開始を目途とされているところです。</p> <p>懇談事項にあります桂川左岸の残地の有効活用につきましては、河原林町自治会をはじめ「川東縦貫道整備促進協議会」から、令和3年3月11日に京都府南丹土木事務所へこの残地の整備について要望書を提出されており、本市としましても京都府と連携して取り組んでいるところです。</p> <p>現在、具体的な整備内容につきましては、宇津根橋の供用開始時期を踏まえ可能な限り早期に計画策定するよう進めておりますが、最終的な維持管理面等の課題を整理しているところであり、近く整備促進協議会とも相談をさせていただきたいと考えておりますので、ご協力をよろしく願います。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	<p>文書回答のとおりです。</p> <p>宇津根橋の架替えにつきましては、自治会をはじめ地元関係者の皆様のお蔭をもちまして、令和4年2月23日に開通式が京都府により挙行され、当日、供用開始されたところです。</p> <p>本市につきましても、引き続き、残地の整備等、鋭意進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。</p>
14	河原林町自治会	河原林地区の桂川伐採跡地の有効利用支援について	<p>こん談事項にあります桂川伐採跡地を有効利用することにつきましては、地域の賑わいの創出、自然や歴史と文化のふれあいなど、魅力あるまちづくりにおいて非常に有益であると考えます。</p> <p>市内では、平成23年3月に桂川の保津橋周辺から山本浜周辺までのエリアにおいて、「保津川かわまちづくり計画」を策定し、桂川の河道改修に伴って生まれる広大な河川空間を有効に利活用し川を活かしたまちづくりを進めているところです。これまでの取組みとしましては、平成21年12月に「保津川かわまちづくり検討委員会」が設置され、当委員会で協議を重ね策定された計画に基づき、京都府、亀岡市、地域住民等が相互に連携・協働して、それぞれの役割分担のもと、スポーツ広場やオートキャンプ場など整備してきたところです。</p> <p>こうした計画も踏まえ、当該河原林地区の伐採跡地の有効利用につきましては、今後、府・市連携しながら地元とも協議を行う中で、治水・利水及び環境の観点からも当該地区にふさわしい河川空間の利用形態を検討してまいりたいと考えます。</p>	まちづくり推進部長	⑥その他	<p>文書回答のとおりです。</p>